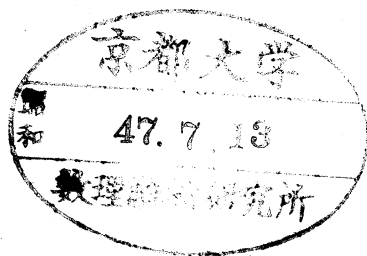


数理解析研究所講究録 151

短期共同研究

多重マルコフ性と予測理論への応用



京都大学数理解析研究所

1972年6月

短期共同研究

多重マルコフ性と予測理論への応用

報告集

1971年 12月 20日 ~ 25日

目次

1. 正規過程の多重マルコフ性に関する二つの話題 ..... 1  
名大理 飛田 武幸
2. 多次元 parameter をもつ Brown 運動について ..... 11  
名大理 野田 明男
3. Germ field を知ったときの Predictor Operator ..... 23  
阪大理 岡部 靖憲
4. Random hyper function について ..... 47  
九大工 渡辺 寿夫
5.  $\mathbb{R}^d$ -径数の  $Z (= \mathcal{L}_2(\Delta))$  の構造について (回転  
不変の場合) ..... 54  
阪大理 小谷 真一
6. Markov 性をもつ多次元径数 Gaussian processes  
について ..... 68  
信州大理 井上 和行

7.	多重マルコフ性の定義といくつかの例について .....	76
	阪大理 河野 敬雄	
8.	Gaussian process の Markov 性の定義に関する 一つの注意 .....	117
	名市大 教養 井原 俊輔	
9.	特殊な Markov 性をもつ Random field .....	123
	名大理 久保 泉	
10.	確率常微分方程式の定常解についての見解 .....	131
	東教大理 丸山 儀四郎	
11.	Doob; Elementary Gaussian Processes について. ....	144
	神大理 西尾真喜子	
12.	Shift-commutative linear operators and random processes .....	159
	九大 教養 瀬口 常民	
13.	等質確率場に関する 2, 3 の話題 .....	177
	島根大 文理 麻生 泰弘	